

興和株式会社	エルペインコーワ	生理痛専用薬
--------	----------	--------

指定第2類医薬品

医薬品を正しく購入するための

説明文書

エルペインコーワ



使用前には必ず添付文書をお読み下さい。

1	名称	エルペインコーワ									
2	成分・分量	1錠中 イブuproフェン 150.0mg、ブチルスコポラミン臭化物 10.0mg									
3	用法・用量	<p>このお薬のみ方は？</p> <ul style="list-style-type: none"> ●用法・用量 下記の量をなるべく空腹時をさけて水または温湯で服用してください。 服用間隔は4時間以上おいてください。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>1回量</th> <th>1日服用回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成人(15歳以上)</td> <td>1錠○</td> <td>3回を限度とする</td> </tr> <tr> <td>15歳未満の小児</td> <td colspan="2">×服用しないこと</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ●のむ際の注意点 <ul style="list-style-type: none"> ・用法・用量を厳守してください。 ・錠剤の取り出し方 右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押し、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。) 	年齢	1回量	1日服用回数	成人(15歳以上)	1錠○	3回を限度とする	15歳未満の小児	×服用しないこと	
年齢	1回量	1日服用回数									
成人(15歳以上)	1錠○	3回を限度とする									
15歳未満の小児	×服用しないこと										
4	効能・効果	<p>このお薬の効果は？</p> <ul style="list-style-type: none"> ●このお薬は、生理痛にお悩みの女性のための「生理痛専用薬」です。一般的な解熱鎮痛薬とは異なり、「生理痛」のみの効能・効果を有する鎮痛薬です。 ●生理痛は、生理(月経)時に子宮内膜で産生されるプロスタグランジンによる子宮(平滑筋)の収縮が主な原因です。また、生理時にはプロスタグランジンとその代謝物が体循環に流入し、腸管(平滑筋)の収縮も引き起こし、これも生理痛の原因となります。なお、腸管の収縮が起きると、軟便を伴う下腹部の痛みなどが起きやすくなります。 ●このお薬は、イブuproフェンのプロスタグランジン合成阻害作用と、ブチルスコポラミン臭化物の平滑筋に対する鎮痙作用(けいれんを鎮める作用)で、生理痛の原因となる収縮を抑制し、生理痛にすぐれた効果を発揮します。 ●効能・効果は、生理痛(主に、軟便を伴う下腹部の痛みがある場合)です。 									
5	保健衛生上の危害を防止するために必要な事項	<p>このお薬を服用する前に、確認すべきことは？</p> <ul style="list-style-type: none"> ●生理痛以外の場合には、このお薬を服用しないでください。 ●次の人は、このお薬を服用することができません。 <ul style="list-style-type: none"> ・本剤または本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人 ・本剤または解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人 ・15歳未満の小児 ・<u>出産予定日12週以内の妊婦</u> ・緑内障の診断を受けた人 ●このお薬を服用する場合は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。 <ul style="list-style-type: none"> 解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、胃腸鎮痛鎮痙薬[※]、ロートエキスを含有する胃腸薬[※]、乗物酔い薬 ※このお薬には、胃腸鎮痛鎮痙薬や、胃腸薬に含まれるロートエキスと、類似の作用がある成分を配合していますので、一緒に服用しないよう注意してください。 ●次の人は、慎重に服用する必要があります。服用する前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・医師または歯科医師の治療を受けている人 ・妊婦または妊娠していると思われる人 ・授乳中の人 <p>●薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人</p> <p>●排尿困難の症状がある人</p> <p>●心臓病、腎臓病、肝臓病、全身性エリテマトーデス、混合性結合組織病の診断を受けた人</p> <p>●胃・十二指腸潰瘍、潰瘍性大腸炎、クローン病にかかったことがある人</p> <p>●市販されているイブuproフェン含有解熱鎮痛薬を服用し、胃痛の副作用があった人</p> <p>このお薬の服用中に気をつけなければならないことは？</p> <ul style="list-style-type: none"> ●服用後、乗物または機械類の運転操作をしないでください。 ●目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります。 ●服用前後は飲酒しないでください。 ●<u>長期連用しないでください。</u> ●5~6回[※]服用しても症状がよくならない場合は、服用を中止し、添付文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。(子宮に何らかの疾患があることによる生理痛の可能性もあります。) ※1日の服用回数は3回までです。 ●副作用として、口のかわき、異常なまぶしさ、便秘等を起こす場合があることが知られています。詳しくは、「副作用は？」をご参照ください。 									

5 保健衛生上の
危害を防止
するために
必要な事項

副作用は？

●特にご注意ください。重要な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重要な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、直ちに医師の診療を受けてください。

重要な副作用	主な自覚症状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群(スティーブンス-ジョンソン症候群)、中毒性表皮壊死融解症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
無菌性髄膜炎	首すじのつばりを伴った激しい頭痛、発熱、吐き気・嘔吐等があらわれる。(このような症状は、特に全身性エリテマトーデスまたは混合性結合組織病の治療を受けている人で多く報告されている。)
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと喘る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらくらとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並べ替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重要な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	高熱、発熱、全身のだるさ、全身のむくみ、関節痛(節々が痛む)、疲労感、突然の高熱、さむけ
頭部	意識の混濁、首すじのつばりを伴った激しい頭痛、めまい(気分が悪くなりくらくらとする)
顔面	顔のむくみ、鼻血
眼	目の充血、目やに、白目が黄色くなる
口や喉	声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、唇のただれ、のどの痛み、吐き気・嘔吐、息をするときゼーゼー、ヒューヒューと喘る、歯ぐきの出血
胸部	息苦しい、動悸、息切れ
腹部	食欲不振
手・足	手足のむくみ
皮膚	かゆみ、じんましん、広範囲の発疹・発赤、発疹、皮膚が黄色くなる、青あざができる、皮膚や粘膜が青白くみえる
便	下痢
尿	尿が黄色い(褐色尿)、尿量の減少、尿が赤い(血尿)

また、次のような症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、添付文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
消化器	胃部不快感、胃痛、口内炎、胸やけ、胃もたれ、胃腸出血、腹痛、血便
精神神経系	頭痛
泌尿器	排尿困難
その他	目のかすみ、耳なり、出血が止まりにくい、出血、背中・脇の痛み、過度の体温低下、異常なまぶしさ、ほてり

●次のような症状の持続または増強が見られた場合には、服用を中止し、添付文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。便秘、口のかわき

このお薬の形は？

直径	約9mm	フィルムコーティング錠  原寸大
重さ	256mg	
色	ピンク	

このお薬に含まれているのは？

(1錠中)

有効成分・分量	イブプロフェン ブチルスコポラン臭化物	150.0mg 10.0mg
添加物	乳糖、ヒドロキシプロピルセルロース、ヒプロメロース、無水ケイ酸、クロスカルメロースNa、タルク、トリアセチン、酸化チタン、三二酸化鉄、カルナウパウロウ	

その他

●このお薬の保管方法は？

- ・高温を避け、直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- ・小児の手の届かない所に保管してください。
- ・他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- ・PTPのアルミ箔が破れたり、中身の錠剤が破損しないように、保管及び携帯に注意してください。
- ・使用期限をすぎた製品は服用しないでください。

👉 気持ちよく生理期間を送るために

- ・生理期間はなるべく安静にし、飲酒を控えましょう。
- ・体の冷えを防ぎ、血液循環を改善しましょう(下半身を冷やさない服装、カイロの使用、軽いストレッチなど)。
- ・自身の月経のリズムを把握しましょう。
- ・痛みを感じたら、お薬を服用して我慢しないようにしましょう。

このお薬についてのお問い合わせ先は？

●このお薬についてのご相談またはお問い合わせは、お買い求めのお店または下記までお願いします。

興和株式会社 医薬事業部 お客様相談センター
〒103-8433 東京都中央区日本橋本町三丁目4-14
TEL: 03-3279-7755 FAX: 03-3279-7566
電話受付時間: 月～金(祝日を除く)9:00～17:00

✓ 服薬適性セルフチェックシート

このお薬は生理痛専用薬です。
生理痛以外の場合には、おのみいただけません。

①以下の項目に該当する人は服用できません。

- 本剤または本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
- 本剤または解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人
- 15歳未満の小児
- 出産予定日12週以内の妊婦
- 次の診断を受けた人
緑内障

↑ 上記に該当しない場合 ↓

②以下の項目に1つでも該当した人は、本剤の服用に際して注意が必要です。
服用する前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

- 医師または歯科医師の治療を受けている人
- 妊婦または妊娠していると思われる人
- 授乳中の人
- 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
- 次の症状のある人
排尿困難
- 次の診断を受けた人
心臓病、腎臓病、肝臓病、全身性エリテマトーデス、混合性結合組織病
- 次の病気があったことのある人
胃・十二指腸潰瘍、潰瘍性大腸炎、クローン病

アレルギー体質の方は、必ずご相談ください。

6 薬剤師が必要と
判断する事項

【注意事項】

1. 本紙の内容は、お客様が医薬品を購入・選択時に、役立たせるために必要な情報です。
2. 法令により、要指導医薬品は必ず、第1類医薬品は薬剤師が必要と判断した場合を除いて、情報提供を行います。
3. 服用後、体調に変化等があった場合(副作用など)には使用を中止し、すぐに購入された店舗または薬剤師にご相談下さい。